

稲沢市民病院

病院長名	山口 電三
所在地	〒492-8510 愛知県稲沢市長束町沼100番地
交通案内	名鉄名古屋本線 国府宮駅(特急停車)から バス6分、徒歩15分 JR東海道本線 稲沢駅からバス7分、タクシー5分

★ 病院の特徴

2014年に新病院が新築開院し、建物、設備などが一新され、快適な診療・研修・生活環境が提供できるようになりました。

約約13万3千人と人口が比較的多い地方都市の中規模中核病院で、名古屋駅から交通の便が良いため、プライマリーケア中心の研修ができることともに、都会的な生活を送ることができます。

★ 研修の特徴

- 1学年少人数体制のため(令和5年度 定員4名)
- 1) 病院全体で研修医を育てる体制がとられています。ローテート中の科にかかわらず、いろいろなスタッフが声をかけてくれます。コメディカルから教えてもらう機会も非常に多いです。
 - 2) 研修プログラムが、希望に応じフレキシブルに対応できます。将来設計に合わせ、指導医と相談しながら自分でプログラムを組み立てることができます。
 - 3) 当直は、月5回程度で、当直日を自分で選ぶことができます。困ったときには、いつでも上級医に指導・相談が受けられます。
 - 4) いろいろな手技が経験できます。
 - 5) 研修医に対し指導医が非常に多いのでマンツーマン以上の充実した指導が時には厳しく受けられます。いろいろな研修病院出身の若手・中堅医師がいるので他の病院の経験知識が活かされています。



朝の救急症例カンファレンス



手術室の様子



初期研修修了証授与式



メッセージ

指導医 (副院長 坂田 豊博)

当院の研修体制は、他病院での診療や研修医の指導経験をもつ指導医が直接指導することが、多くの診療科で行われているのが特徴です。研修医に対して指導医が多いこともあり、いろいろなタイプの研修医への対応が可能です。地域の病院ではありますが、地理的にはほぼ都会環境ですので、オフタイムも充実しています。



中規模病院ならではの融通性を活かして、個々のペースで、研修生活の質を保ちつつ、着実に研修を進めましょう。やる気と真摯ささえあれば、大丈夫です。

研修医 (2年次研修医)

当院の初期研修医は1年目が4名、2年目が5名の計9名で、日々研修に励んでいます。稲沢市民病院の上級医・コメディカルは、優しい方が多く、希望すれば



様々な手技や症例を経験することができます。研修医の定員が少ないことから、一人当たりの症例経験数や学会発表の機会が多いこともメリットです。病棟、研修医室も新しく、清潔感があり、最寄り駅から名古屋駅まで特急で11分と良好な環境で研修を受けることができます。

ぜひ、気軽に見学して、雰囲気を感じてください。お待ちしております。

募集要項

採用実績	2022年度 4人 ・ 2023年度 5人
給与/月額	1年次 約360,000円 ・ 2年次 約380,000円 (※手当は含まず)
当直回数/月	5回 (当直日の翌日は職務免除)
当直料/回	30,000円
その他	賞与 (6月、12月) ・ 家賃補助 (2/3補助、上限7万円) ・ 奨学金返還助成 (月上限7万円)
応募連絡先	担当者 事務局管理課職員グループ 山中
	電話番号 0587-32-2111 (代表)
	Eメール hp-shokuin@city.inazawa.aichi.jp